

広報  

**ごしよがわら**

発行所

五所川原市役所

第580号

昭和59年12月1日

印刷 (有) 西北印刷

市の人口 男 25,386人  
 52,641人 女 27,255人

世帯数 14,650

(昭和59年10月31日現在) 住民基本台帳から

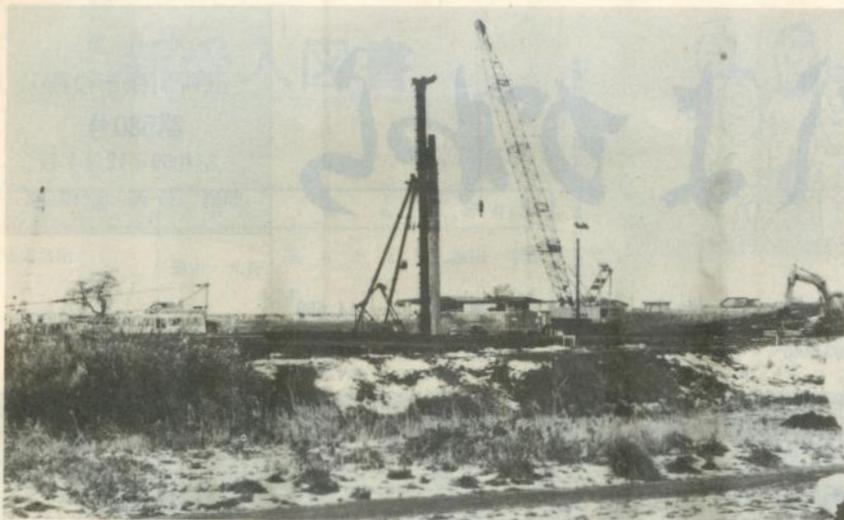


## 藻川地区のカチヨ

季節風が吹く  
 収穫を終った枯野を  
 一直線に駆けてくる  
 ひゆうひゆう  
 シベリヤから駆けてくる  
 樹々も山々も  
 秋から冬へと姿を変える  
 里では  
 一斉にカチヨをする  
 家族に  
 少しでも冬を暖くと  
 思いやる手つきも忙しい  
 初冬の郷愁このカチヨも  
 今では見る目に珍しい

新田拓いた昔から  
 市の北藻三好野は  
 嵐の中に生きて来た  
 少年は  
 風を愛して風を揚げ  
 少女は  
 ねんねこ羽織り守コした  
 夜は炬ばたで昔コ聞いて  
 やがて来る春待つのです  
 たゆまぬ力と  
 やさしい心  
 いつか故里盛りたてて  
 花ひらかせたこの日ごろ  
 カチヨは  
 そんな昔をしのぼせる

カチヨが終れば出稼ぎだ  
 今年も留守はあたたかろ  
 子らにはでかい夢がある  
 粉雪ちらほら舞うけれど  
 厳しい風にも詩がある



五所川原大橋建設現場



起工式であいさつする森田市長

# 待望の五所川原大橋着工

## 慢性交通渋滞の解消に期待

西北五住民が待望の「五所川原大橋」の地鎮祭及び起工式が十一月十四日、建設現場の元町浄水場附近の岩木河原で県知事（代理）をはじめ山崎参議院議員、

石田県議会議長、西北五の県会議員、市町村長、工事関係者ら百五十人が出席して、本工事を祝福、無事完成を祈りました。市街地と西郡を結ぶ動脈

は乾橋一本のため交通事情は年々深刻になっており、交通渋滞解消が市民の悲願ともなっていました。

同大橋は総事業費約三十一億三千万円が見込まれ六十五年度の完成が予定されています。架橋場所は乾橋から約八百メートル上流で元町浄水場附近から対岸の柏村を結ぶもので橋の長さは三百九十六メートル車道巾員九メートル両側に二・五メートルの歩道付きで将来の交通需要に対応できるものとなっております。

起工式では五所川原大橋起工式典協議会長の森田市長が「岩木川への大橋建設は地域住民の長年の夢で交通渋滞の解消だけでなく産業経済の波及効果も大きく今後は早期完成に尽力したい」と式辞を述べました。市民の待ちに待った橋だけに大きな期待が寄せられています。

### 保育所（園）入所児童を受付（昭和60年度）

市では、明年4月1日から保育所（園）に入所する児童の申請を次のとおり受け付けします。

- ▷受付期間 11月1日(木)～12月20日(木)まで
- ▷受付場所 市福祉事務所（入所申請用紙は、当

所及び各保育所（園）にあります）

▷詳細については、市福祉事務所児童係（☎35-2111番 内線243番）へお問い合わせください。

# 第3回東北小都市研セミナー

## —関係者180人参加—



講演する国土庁照井東北開発室長

東北における小規模都市振興のための研究会(会長五所川原市長森田稔夫)主催の「第三回東北小都市研セミナー」が十一月八日・九日の両日、「サンルート五所川原」を主会場に東北各都市をはじめ関係者約百八十人が参加して開催されました。

この研究会は、昭和五十七年一月二十日東北六十四都市のうち人口概ね五万人以下でかつ農業に特化する二十六都市がお互いの研究、交流をはかることを目的に

設立されたもので、これまでにシンポジウムの開催や会報の発行を通じ、小都市の進むべき道を求めてきたものです。

第一日目のセミナーでは「小都市活性化の道をさぐる」をメインテーマに国土庁地方振興局東北開発室長照井清司氏の講演や梅田取得遠野市助役、千田謙蔵横手市長の事例発表が行なわれ、現在国が策定作業中の四全総への対応や個性的なまちづくりの取組みが発表者から紹介され参加者の注目を

を集め意義深い催しとなった。

二日目の九日は、午前九時から視察研修で、県指定

の漆川工業団地、日立入間電子五所川原工場のほか、金木町立歴史民俗資料館を見学しました。

# 北方領土返還要求

## 青森県民大会開かる

去る十一月十六日中央公民館において県下各地から五百余人が出席し北方領土返還要求県民大会が開催されました。

戦後三十九年にも及ぶ不当支配に抗議し、我が固有の領土である北方四島の返還実現のため国民の関心を喚起し、世論を高めるため行つたもので、大会長の挨拶に続き森田市長が歓迎の言葉を述べた後、高満タカ市婦人連絡協議会会長の決意表明により全員が返還実現への決意を確認し合い、更に「日ソ平和条約締結促進」と「北方領土返還要求

を喚起し、世論を高めるため行つたもので、大会長の挨拶に続き森田市長が歓迎の言葉を述べた後、高満タカ市婦人連絡協議会会長の決意表明により全員が返還実現への決意を確認し合い、更に「日ソ平和条約締結促進」と「北方領土返還要求



北方領土返還青森県大会であいさつする五所川原市長

- としませう。
- (2) ポスターの規格
    - (ア) 用紙の大きさ縦59cm、横42cm(A2版)で縦長に使用。
    - (イ) 使用する色は四色以内(白色は一色と数えない。)
    - (ウ) 図案には、「通商産業省」、「商業統計調査」、「昭和六十年五月一日」の文字を必ず入れる。
    - (エ) 写真は使用しない。
    - (オ) 応募作品の裏面には、「住所、氏名、職業学
  - (3) 入選したポスターについては、印刷等の都合で一部修正することがあります。
  - ▽入選者の発表等
    - 入選者は、「通産省広報」及び「通産統計だより」(昭和六十年四月一日付)で公表します。
    - (本人には、直接通知します。)
    - 最優秀賞 一名
    - 優秀賞 二名
    - 優良賞 若干名

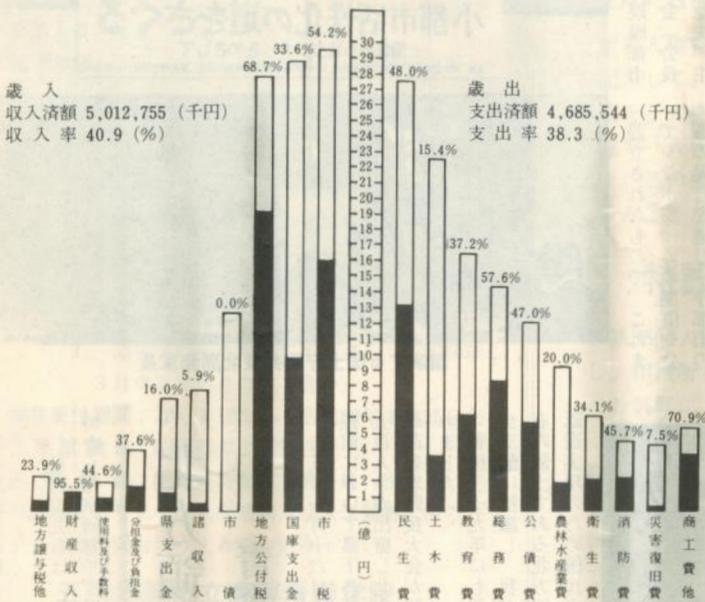
# 商業統計調査のポスター募集中!!

- 運動促進」に関する二つの決議と大会宣言を採択した
- 通商産業省では、昭和六十年五月一日現在で実施される商業統計調査の啓発普及のための広報用ポスターを次の要領により公募しています。
- ▽応募資格
    - 特にありません。
  - ▽応募作品の内容
    - (1) 調査の対象となる商店(卸・小売業)が商業統計調査に対する理解を深め、その協力が得られる内容のもので、未発表のもの
    - (2) 応募作品は返還しません。
    - (3) 入選作品の著作権
      - ① 著作権は、通商産業省に帰属します。
      - ② 応募作品は返還しません。
      - ③ 青森市長島一
      - ④ 青森県企画部統計課商工統計班 (☎〇一七七一・二二一・一一一)
  - ▽入選作品の著作権
    - ① 著作権は、通商産業省に帰属します。
    - ② 応募作品は返還しません。
    - ③ 青森市長島一
    - ④ 青森県企画部統計課商工統計班 (☎〇一七七一・二二一・一一一)
  - ▽応募締切
    - 昭和六十年一月十五日(当日消印有効まで)とします。
  - ▽応募先
    - 〒030 青森市長島一
    - 一 青森県企画部統計課商工統計班 (☎〇一七七一・二二一・一一一)
  - 生の場合は「学校名」を必ず明記する。
  - ほか記念講演や映画上映が行われました。

### (昭和59年度) 一般会計歳入歳出予算執行状況

(昭和59年9月30日現在)

歳入歳出予算額12,245,672(千円)



地方自治法第二四三条の三第一項及び五所川原市「財政状況」の公表に関する条例第二条の規定により九月三十日現在における昭和五十九年度予算及び昭和五十八年度決算の状況を公表します。

昭和五十九年十一月三十日

五所川原市長 森田 稔夫

# 市の財政状況

## 59年度上半期

### (昭和58年度) 一般会計決算状況(見込)

(単位:千円.%)

(歳入)

区分	収入済額	構成比
1. 市税	2,837,726	22.5
2. 地方譲与税	113,311	0.9
3. 自動車取得税交付金	60,854	0.5
4. 地方交付税	2,936,204	23.2
5. 交通安全対策特別交付金	8,588	0.1
6. 分担金及び負担金	373,606	2.9
7. 使用料及び手数料	174,203	1.4
8. 国庫支出金	2,925,917	23.2
9. 県支出金	661,911	5.2
10. 財産収入	110,067	0.9
11. 寄附金	0	0.0
12. 繰入金	241,209	1.9
13. 繰越金	63,659	0.5
14. 諸収入	759,624	6.0
15. 市債	1,361,200	10.8
計	12,628,079	100.0

(歳出)

区分	支出済額	構成比
1. 議会費	133,630	1.1
2. 総務費	1,498,415	12.0
3. 民生費	2,688,543	21.5
4. 衛生費	817,803	6.5
5. 労働費	85,418	0.7
6. 農林水産業費	823,046	6.6
7. 商工費	284,560	2.3
8. 土木費	2,166,741	17.4
9. 消防費	457,636	3.7
10. 教育費	1,902,430	15.3
11. 災害復旧費	548,085	4.4
12. 公債費	1,049,307	8.4
13. 諸支出金	8,869	0.1
14. 子備費	0	0.0
計	12,464,483	100.0

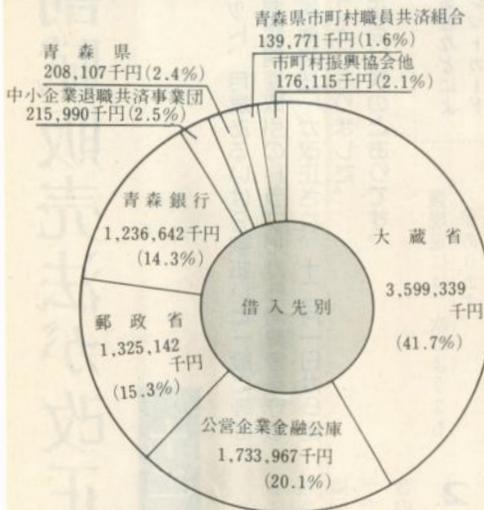
## 納税は年内完納を 市税、最終納期の月です

納期限 12月28日  
 (国民健康保険税 4期)  
 (市県民税 4期)

市税をまだ納めていない方はありませんか。12月は、市税の納期限最後の月です。市では年内完納、滞納整理のため市税完納運動を強力に展開中です。市民各位のご理解とご協力をお願いします。

一般会計現債額 (昭和59年9月30日現在)

総額 8,635,073千円



市では年2回にわたり、市の「財政状況」を公表しています。今回は、昭和59年度上半期の一般会計予算の執行状況などのあらましについてお知らせするものです。

皆さんから負担していただいたお金が、どのように使われているのかを知っていただき市政に対する理解と協力を願います。

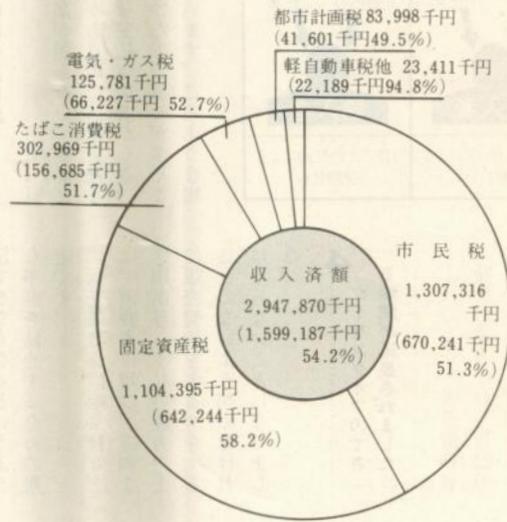
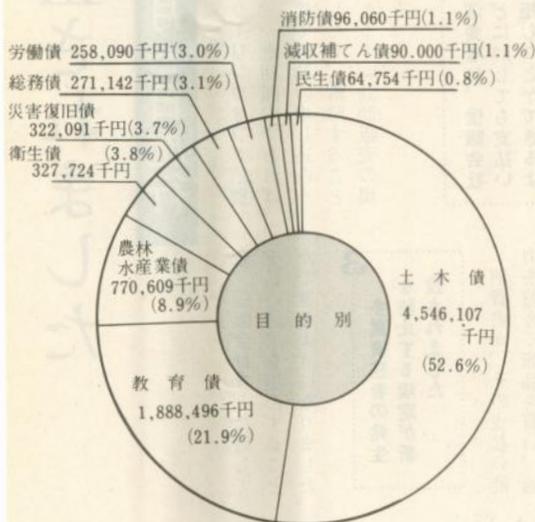
(昭和59年度) 特別会計予算執行状況

(昭和59年9月30日現在) (単価:千円。%)

区分	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業勘定	2,751,999	1,037,815	37.7	930,064	33.8
高等看護学院	53,923	1,304	2.4	19,228	35.7
長者森平和公園造成事業	4,478	5,959	133.1	878	19.6
下水道事業	1,082,041	453,831	41.9	375,341	34.7
老人保健	1,456,722	541,303	37.2	556,330	38.2

(昭和59年度) 市税の負担状況

(昭和59年9月30日現在)



※注 ( ) 書は収入済額及び収入率である

(昭和58年度) 特別会計決算状況 (見込)

(単位:千円。%)

区分	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業勘定	2,689,285	101.4	2,483,722	93.6
高等看護学院	42,054	97.4	42,054	97.4
長者森平和公園造成事業	8,221	121.6	5,108	75.6
下水道事業	1,490,375	99.1	1,490,375	99.1
老人保健	1,286,454	99.1	1,265,276	97.5



**年金住宅 融資のご案内**

厚生年金保険・船員保険の被保険者を対象とする、年金住宅融資の今年度第三回受付が行われます。

▽受付期間 十一月十五日(木)から十二月二十七日(木)まで

ただし、大型住宅、既存住宅購入住宅改良は来年二月二十八日(木)まで。

▽対象 住宅の新築・購入・住宅改良等

▽融資額 最高一千万円、所要資金の八割以内

▽利率 一般住宅、年利率六・〇%、大型住宅、年利率六・八%又は、七・二%

▽返済期間 十年から三十五年まで(半年賦元金均等返済)

詳しくは、県保険課・県厚生年金勤労者住宅協会(☎〇一七七一七三二二〇七七番)へ。

# 割賦販売法が改正されました

## 十二月一日施行

クレジット、月賦あるいは分割払いと一般に呼ばれている割賦関連取引のトラブルから消費者を守るため「割賦販売法」が改正され、十二月一日から施行されることになりました。  
主な改正点は次のとおりです。

### 1 信販会社などによるクレジットカード

などについても割賦販売法が適用されることになりました

従来、商品の売り手(販売者)と買い手(消費者)の間の割賦販売取引については、消費者保護規定が適用されていましたが、信販会社などが介在する割賦購入あっせん(図参照)には適用されていませんでした。

今回の改正によって新たに適用される主な消費者保護規定には、次のようなものがあります。

①取引条件の表示 消費者が商品を購入する際、業者は現金価格、割賦価格、手数料などを表示する義務があります。

②書面の交付 業者は、契約書に割賦価格、分割回数などを記載して消費者に渡す義務があります。

商品が届かない、商品にキズがあるのに信販会社などから支払い請求がくる、といったトラブルが多くなっています。このような場合

### 2

消費者は、信販会社などに対しても支払いを拒むことができるようになりました

③クーリングオフ 消費者は、一定期間内であれば、無条件で契約の申し込みを撤回したり、解除することができます(訪問販売の場合のみ)。

### 3

多重債務者の発生を防止する規定が新設されました

合、信販会社などに対して支払い請求を拒否することができるようになりました。

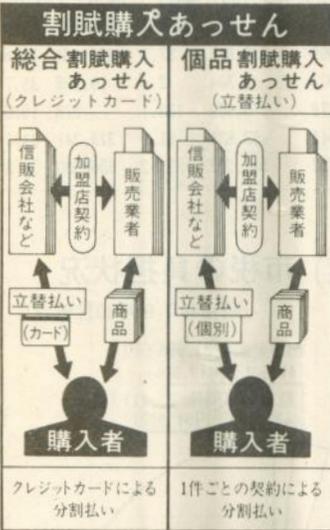
### 5

指定商品が追加されました

訪問販売による割賦販売などの場合、クーリングオフ期間が四日から七日に延長されました。

割賦販売法では、規制の対象となる商品を政令で定めています(指定商品制度)。従来の指定商品は、耐久性のあることが主な条件でしたが、今回の改正によって、トラブルの増えている消耗品についても政令で指定することができるようになりました。

新たに消耗品として、いわゆる健康食品、コンドール



### 4

クーリングオフのできる期間が延長されました

これにより、多重債務者(複数の業者に対し自己の支払能力以上に債務のある人)の発生を防止しようとするものです。



●たばこは地産で買います。

「あなたのポケットに一冊」

**60年度版 県民手帳**

デザイン・紙質一新、ますます便利で使いやすくなりました。(アドレス帳別刷付)

▷ 頒 価 1部 300円

**59年度版 県勢クラブ**

青森県の動きが、一目でりょう然にわかるカラーパンフレット。(裏面は青森県全図)

▷ 頒 価 1部 350円

▷ お申込みは、市秘書企画課統計調査係 (☎35-2111番 内線318・319) へどうぞ。

# ゴミの処理の仕方をもう一度たしかめましょう

## 清掃シリーズ(3)

衛生課

※表のとおり日程を必ず守って下さい。次回はゴミの分別等です。

### ゴミ収集日程表

燃えないゴミ		燃えるゴミ		区分
水	土	金・火	木・月	曜日
七和地区・梅沢地区・松島地区・長橋地区・栄地区 飯詰地区・昆沙門地区・中川地区・三好地区の九地区 なお、九地区の燃えるゴミは自家処理で協力いただいでいます。	右記町内のもえないゴミ	元町・柳町・川端町・成田町・平和町・ハイカラ町・布屋町 弥生町・田町・裏田町・栄町・新町・本町・東町・鎌谷町 ・田園調布・吹畑(一部)・松島町・湊(一部)	上平井町・中平井町・平井町・下平井町・十川町・尻無 (一部)・錦町・幾島町・柏原町・大町・旭町・敷島町・ 末広町 新宮末広町・新宮町・新宮団地・寺町岩木町・さつき町・ 難田・東雲町・小曲(一部)・湊団地・八重菊・みどり町	町内名

# ゴミの集積場所を変更

### 冬期間ご協力お願いします

町名	冬期間収集を中止する場所
東町	全町内
幾島町	八木公園の中
川端町	大丸古川裏通り
川端町	食事処弥生前(元菊の湯跡地)
中平井町	田辺旅館宅通り
下平井町	五所川原ラジエーター店奥通り
下平井町	老人ホーム横通り
下平井町	小川種店奥通り
鳥森	小田桐新聞店向い通り
さつき町	8班及び津鉄線路沿い
湊	宮崎古物店奥通り
湊	鉄橋付近

例年の通り冬期間はゴミ収集車の通行に支障をきたすため、今年十二月十七日(月)から来年三月三十一日(日)まで下記の集積場所を中止し、近くの大通りの集積場所を利用して下さい。

その地域にお住いの方は面倒でもご協力をお願いします。

## 年末資金融資のご案内

国民金融公庫では、年末融資の取り扱いを始めています。

年末商品の仕入資金、買掛・手形決済資金、ボーナス資金などを必要とされる方は、お気軽にご相談ください。

なお、年も押し詰まってきましたと混雑が予想されますので、ご希望の方はお早めにお申し込みください。

▽貸付限度額 二、一〇〇万円

〇万円

▽貸付期間

運転資金 五年以内  
設備資金 七年以内

(特別の場合は、十年以内)

▽貸付利率 年率七・九パーセント

※相談は商工会議所、または国民金融公庫弘前支店

(☎〇一七二一三六六六三〇三番)へ

## 二級ボイラー 技士免許試験

二級ボイラー 技士免許試験

験及び、これに伴うボイラー講習会が、次のとおり実施されます。

▽試験申請書受付 十二月十八日(火)から十九日(水)まで

▽試験日 一月二十四日(木)午前九時

▽試験会場 青森

▽受験資格 ボイラー実技講習会の課程を修了した者

◎ボイラー実技講習会(条件講習会)

▽日時 十二月十二日から十四日(三日間)

▽会場 社団法人西北労働基準協会

▽受講料及びテキスト代、

受講料 八、〇〇〇円  
テキスト代 四、四〇〇円  
◎二級ボイラー技士免許試験準備講習会(学科)

▽日時 一月八日から十一日(四日間)

▽会場 社団法人西北労働基準協会

▽受講料 九、〇〇〇円

▽申込み・問い合わせ先

五所川原市字新宮町八十

会(☎三五一六三三六番)へどうぞ

## 16ミリ映写機 操作技術講習会

▽主催 西北五地方視聴覚教育協議会

▽日時 十二月十二日(水)十三日(木)の二日間

▽時間 午前九時から午後四時三十分まで

▽場所 五所川原市中央公民館

▽受講料 一、五〇〇円(テキスト代を含む)

▽修了証 テスト合格者には修了証を交付します。

▽申込み期限 十二月六日(木)までに五所川原市中央公民館(☎三五一六〇五

六番)お申し込み下さい。

## 第18回 五所川原合唱団定期大会

合唱組曲「旅」津軽の旋律」その他

- ▷ 12月8日(土)午後6時30分開演
- ▷ 市民文化会館ホール
- ▷ 入場料 300円

# 昭和60年度の看護生募集

＝（夜間定時制）＝

当学院では、60年度入学生を下記要領に基づいて募集します。

▷募集人員：40人

▷修学年限：3年（ただし第3学年時は、臨床実習とする。）

▷受験資格

准看護婦で次のいずれかに該当する方。

1. 免許取得後3年以上看護業務に従事した方。（昭和60年3月で3年就業終了見込みの方を含む）
2. 高等学校卒業生。（昭和60年3月卒業見込みの方を含む）
3. 高等学校衛生看護科卒業生。（昭和60年3月卒業見込みの方を含む）

▷願書受付期間：12月1日(土)から昭和60年1月25日(金)

▷入学試験日：昭和60年2月12日(火)

▷試験科目：国語、社会、看護一般、作文  
寮の設備があります。入学案内及び入学願書入用の方は切手120円同封のうえお申し込み下さい。

## 五所川原市立高等看護学院

〒037 五所川原市布屋町41(☎34-2715)

# 人権について 考えてみましょう



12月4日～10日は「人権週間」

世界人権宣言が誕生した12月10日の「人権デー」を記念して、12月4日からこの人権デーまでの1週間を「人権週間」としています。期間中は全国各地で「人権」にちなんだ催し物などが開催されます。この機会に、あなたも「人権」について考えてみてください。

## 特設人権相談所を開設

第36回人権週間（12月4日～10日まで）を記念し、相談所を開設します。

お気軽にご利用下さい。

家庭内のいざこざ、借地、借家、金銭貸借、戸籍、登記、相続、離婚、損害賠償等の相談に応じます。

▷日時 12月6日（木）午前10時から午後4時まで。

▷場所 大町丸友デパート二階催事場

▷相談員 人権擁護委員、法務局職員

## 歴史民族資料館の 休館日のお知らせ

市立歴史民俗資料館では、研修会のため次のとおり休館します。

▷休館日 12月15日(土)  
午後12時15分から12月16日(日)まで

▷振替開館日 12月17日(月)は開館します。

## 最低賃金 確かめましょう

青森県最低賃金は 3,044円  
時間給労働者1時間 381円



あなたの最低賃金額は？

労働省  
労働基準局・労働基準監督署  
五所川原労働基準監督署  
(☎35-2309)

## “税務課からのお願い”

建物の取りこわしの申請について

昭和59年1月2日から昭和60年1月1日までの間に建物を取りこわした時は早めに下記のとおり「取りこわし申請」の手続きをとってください。

▷受付期間 昭和60年1月31日(木)まで

▷受付先 市税務課資産税係  
(☎35-2111 内線206番)

なお、「申請書用紙」は税務課窓口にてお預かりしております。

不明な点は電話等でお問い合わせください。



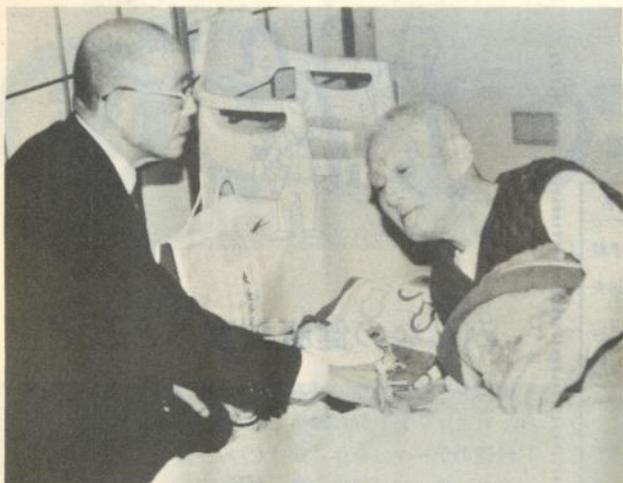
# 独り暮らしの お年寄りを慰問

老人クラブ  
連合会

市老人クラブ連合会(葛西専造会長)は、十一月十五日恵まれないお年寄りを励まそうと寝たきり、独り暮らしの老人を訪問、激励しました。

この日は、約六十人の奉仕員が二十一班に分かれ、二百八十一世帯を訪問、「元氣を出して下さい」と激励しました。

この催しは「在宅友愛訪問」と呼ばれ、市福祉事務所、市社会福祉協議会の協力で行われているもので、四千七百六人の会員から



友愛訪問する(老人クラブ会長と松島町4丁目斎藤栄吉82)

## 第23回簡易保険郵便 年金作文コンクール



簡易保険局長賞を受ける千春さん

簡易保険局では、去る五月一日から六月三十日まで、全国の小・中学生、小学校五年から中学校三年までから作文を募集したところ、十二万七千点を超え、多数の応募がありました。

この中から五所川原小学校五年大久保千春さんの「私のおとうさん」が、簡易保険局長賞に決定され、十一月十二日五所川原小学校において、中野五所川原郵便局長から伝達されました。

この簡易保険年金作文コンクールは、次代を担う小・中学生に簡易保険、郵便年金のもつ相互扶助の精神を普及、さらには簡易保険年金が学校や住宅、公園、道路建設などに融資され、

### 県下短歌大会

八十余人参加盛會

五所川原短歌会では、十一月十一日午前九時より、中央公民館において、県下の歌人八十余人が参加し、県下短歌大会を開きました。

開催に先だって浜田会長のおあいさつ、つづいて成田収入役の歓迎のことばがあり、宿題・席題の順で各選者によって披露され、成績は次のとおりです。

松木睦子  
席題「紙幣」鎌田純一、大沢寿夫、中村喜良雄、中村キネ  
総合成績

- 第一位 野呂富枝 (五所川原市)
- 第二位 小寺柏太郎 (中里町)
- 第三位 成田裕子(稲垣村)
- 第四位 加藤 武(弘前市)
- 第五位 工藤精一 (鯉ヶ沢町)
- 第六位 番場允映 (五所川原市)
- 第七位 山谷久子 (五所川原市)

### スカーフかがり 実技受講者募集

家内就業を希望する婦人を対象に、県婦人就業援助センターが開催するスカーフかがり実技講習会が、次の日程で行なわれます。

▽日時 五十九年十二月十三日(木)、十四日(金)いずれも午前九時三十分から正午まで。

▽受講料 無料  
用意するもの 絹針(長針、指ぬき)長針用、はさみ  
▽場所および申込み先 働く婦人の家(新町)  
(☎三五八八九)

### 短歌

五所川原短歌会提供  
商店の宣伝空より聞えつつ吾が無為にして独り居の午後  
浜田 ちか  
東京よりの久しき友等と追良瀬の紅葉のにしき賞でつつぞ行く  
鈴木 とみさ  
禁猟の岩木川面の朝まだきかへりし小鴨群れ遊びをり  
野呂 三枝子  
晩秋の雪の輝く山脈を見つつ独りの旅ゆくわれは  
浜山 てい  
結納を終へし二人がどうだんのもみづる圍を寄り添へてゆく  
蛭名 チヨノ

# 新受入図書

市立図書館

書名	著者名	書名	著者名
辞典活用 ハンドブック	彌吉 光長	落ちた太陽	前田 孝藏
人は本なしには 生きられない	清水 英夫	木 橋	永山 則夫
手相の科学	宮城 音弥	津軽こけし工人	徳井 信也
人間でなくなる日	中山 良彦	バラの味人の味	中畑 勇
日本の政治	京極 純一	家康の母	安西 篤子
新外交論	村上 吉男	菊 慈 童	円地 文子
学問の創造	福井 謙一	伊集院大介の冒険	栗本 薫
出会いについて	小林 司	青雲の軸	陳 舜臣
たのしい藤手芸 1・2・3	吉保 靖子	静かな午後	辻井 喬
りんごのほん	栗田 哲夫	白 夜	渡辺 淳一
株の実戦 ノウハウ集	浅井勇二郎	大草原に潮騒が 聴える	桐島 洋子
浮世絵の魅力	小林 忠	人生はガタゴト 列車に乗って	井上 マス
巴里の空は あかね雲	岸 恵子	箱根の坂	司馬遼太郎
現代の茶会	井上 隆雄	諧調は偽りなり	瀬戸内晴美
新しい敬語	大石初太郎	蜜 通	平岩 弓枝
小論文の書き方	日沼 潔治	女 と 男	森 瑤子
山菜採りの楽しみ	星川 清親	不逞のきずな	山代 巴
痛みを診断する	山村 秀夫	自伝的恋愛論	宇野 千代
料理ぎらいの料理上手	南 和子	創造の風土	江崎玲於奈
		祖母わたしの明治	志賀かう子



## 健康 コーナー

### みんなの健康教室へどうぞ

医師会と家庭を結ぶ「みんなの健康教室」が次の日程で開かれます。お気軽においでください。

今回のテーマは身体「ぼけないために」について

▷とき 12月21日(金) 午後1時

▷ところ 市保健センター(旧警察署跡)

▷講師 村本 幸栄先生

▷主催 北五医師会・五所川原市民保健協議会

### 街頭献血にご協力を

日	午 前	午 後
12月3日(月)	市庁舎前お祭り広場 10:00~12:00	マルトモデパート駐車場 13:30~16:00
12月20日(木)	広田 日産自動車商会前 10:00~12:00	東北電力(株)五所川原営業所前 13:30~16:00



## みんなそろって

歳末たすけあい運動12月1日~31日

## 明るいお正月を迎えるために

〔社会福祉をすすめるための資金は国がまかなうべき。なぜ募金運動が必要なのか。〕

わが国の社会福祉は次の2つを柱にすすめられています。

- ①公的施策……生活保護制度、老人ホームや保育所の設置・運営など
- ②民間社会福祉活動……共同募金運動、民生委員活動など

特に②の民間社会福祉活動は、①の公的施策では対応できない面を受け持っており、例えば、近所同士の助け合い、ボランティア活動、共同募金などを通じて、キメ細かな対応をすることが特長です。そしてこれは、「自分たちの福祉は自分たちの手で」というたすけあいの心にもとづいています。

〔寄付されたお金はどのくらい集められ、どんなふうに使われるのだろうか。〕

58年の「歳末たすけあい」では、約73億円のお金が、次のような方々に配分されました。

- ・精神薄弱(者)、肢体不自由児(者)に
- ・恵まれない子供たちに(養護施設など)
- ・成人施設入所者に
- ・老人施設入所者、在宅寝たきり老人などに
- ・長期療養患者に
- ・生活困難世帯に
- ・災害地、辺地などの方に

「みんなそろって明るいお正月」を迎えるため、多くの方のご協力をお願いします。